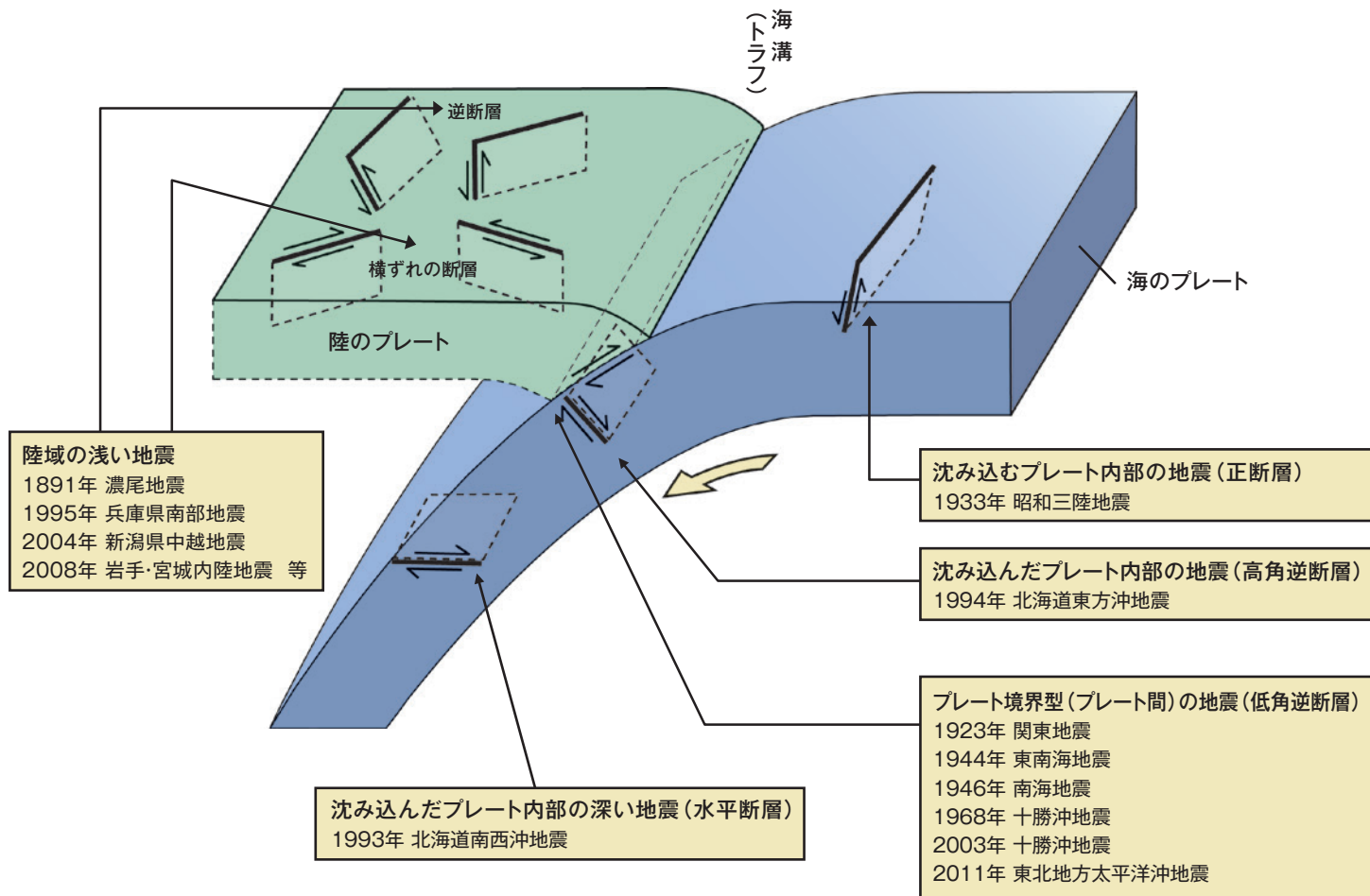


地震の知識

◎地震のメカニズム

日本列島周辺には4つのプレートが存在しており、そのプレートは長い年月をかけて少しずつ移動し、その際に、プレート境界部やプレートの内部に大きな力が加わり、そこがずれるときに地震が発生するといわれている。



◎活断層とは

最近の地質時代に繰り返し活動し、将来も活動する可能性のある断層のこと。

◎地震の大きさ

マグニチュード	マグニチュード (地震規模) とは、地震が放出したエネルギーの大きさを示す尺度。
ガル	ガルとは、加速度の単位 (cm/sec^2) で地震の揺れの強さを数値として表現したもの。一般にはガル数が大きいほど震度も大きくなる。
震度	震度とは、観測点における地震の揺れの強さを示す尺度で、0~7までの10段階に分かれている。気象庁等は全国の約4,200地点で観測している。

2011年東北地方太平洋沖地震は、マグニチュード9.0、断層の大きさは、長さ約450km、幅約200kmであった。